

げっかん

ほんはともだち



2025 ねん3がつごう (no. 269) **やすとしょかん**

ほんかん	10:00~18:00 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00~17:15 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



こどもむけイベントのおしらせ

★おはなしの森

3月2日、9日、16日、23日 (日)

10時30分~

場所: おはなしコーナー

絵本やかみしばいをよみます (3歳~)

★ちっちゃなおはなしの森

3月13日 (木) 11時~

場所: おはなしコーナー

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★ずくぼんじょ “おはなし” のおはなし会

3月23日 (日)

2時30分~ (4・5歳向け)

3時~ (小学生~大人向け)

場所: おはなしコーナー

ストーリーテリングによる楽しいおはなし会です

★ちっちゃなおはなしの森 in 中主

3月27日 (木) 11時~

場所: 中主分館

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

3月のとしょかんカレンダー

※■の日はお休み

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

★はるやすみスペシャルおはなし会★

3月30日 (日) 2時30分~ 場所: ホール

あたらしくはいったほん

『おやつどろぼう』

阿部結/作 (福音館書店) E/ヤ

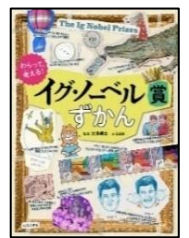
よなかに、トイレにおきたアカーキーは、かあさんがひとりでおやつパーティーをしているのをみてしまう。おやつはすぐかくされたけれど、アカーキーはきになってねむれない。こっそりれいぞうこをあけると、おかしなやつらがケーキをめすんでいくところで…!



『わらって、考える! イグ・ノーベル賞ずかん』

古澤輝由/監修 萩原慶/絵 (ほるぷ出版) K377

人々を笑わせ、そして考えさせる研究に贈られる、イグ・ノーベル賞。一見すると、ヘンな研究が多いけど研究者はいたってマジメ! オタマジャクシの味をくらべてみたり、バナナの皮は本当にすべりやすいか実験してみたり…。受賞した研究や発明を楽しく解説します。



『ひろい海にぼくたちは生きている』

長倉洋海/作 (アリス館) E/LO

小さな舟で海を自由に行き来し舟で暮らす、料理も食事も舟の上、魚を売るときだけ陸にあがる人たちがいる。いろいろな国の海の上で生活する人たちを写真で紹介。



『ちいちゃんのおもちやたち はなびのよるに』

斎藤洋/さく 武田美穂/え (理論社) K913/ヤ

さいきんおもちゃであそばなくなったちいちゃん。ちょっぴりさみしいおもちゃたちは、ひとがいなくなったら、こどもベヤを、そっとぬけだして…。おもちゃたちのおはなしが3つはっています。



★ほかにもあるよ! 「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます

『漂流物』E/ㄮ

デイヴィット・ウィーズナー/作 (BL 出版)

かいすいよくにきたおとこのこは、はまべでふるいカメラをみつける。そのカメラのフィルムにうつっていたのは、きかいじかけのさかなや、ほんをよむタコ…ふしぎなうみのせかいだった。



『やさいの花』

塩沙萌/写真 嶋田泰子/文 (ポプラ社) K626

まいにちたべているやさしいも、野の草花と同じように花をつけます。やさしいのなかには、花をみるのがすくないものもあります。いろも、かたちも、おおきさも、こせいてきな「やさいの花」。どんなものがあるのか、のぞいてみませんか。



『はたらく本屋』

吉田亮人/写真 矢萩多聞/文 (創元社) K024

朝の本屋さんはおおいそがし。とどいたばかりの本や雑誌をならべて、いよいよ開店です。「長谷川書店」という本屋さんではたらく、みのるさんの1日をしょうかいします。



★「写真絵本はたらく」のシリーズはほかにもあります★



『ふしぎなやまびこしゃしんかん』K913/ㄮ

中島和子/作 秋里信子/絵 (金の星社)

町のはずれにある、小さなしゃしんかん。ちかごろはちっともおきやくさんが来ません。ゆいちゃん、ポスターをつくってはってみることにしました。するとある日、ちょっとかわったおきやくさまがやってきたのです。



『くみたて』

田中達也/作 (福音館書店) E/ㄲ

さあ、「くみたて」をはじめよう。よいしょ、よいしょ…せんたくばさみでつくったのは、なんとブランコ！ほかにも、どこかでみたことがあるものを、いろんなものにくみたてます。

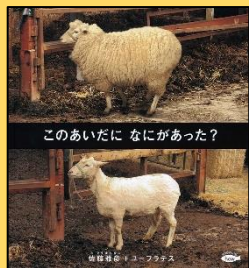


★田中達也さんの写真絵本はほかにもあります★

『このあいだになにがあった？』E/ㄮ

佐藤雅彦 + ユーフラテス/作 (福音館書店)

もこもこふわふわのひつじと、けがみじかいひつじ。このあいだに、なにがあった？ 2まいのしゃしんの「あいだ」に、なにがおこったのかかんがえてみよう。

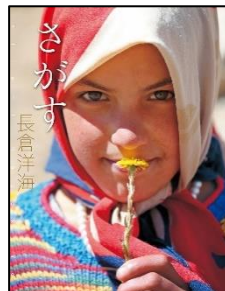


★「ピタゴラスイッチ」でおなじみ、佐藤雅彦さんの本には、『中をそうぞうしてみよ』『なにかがいる』などもあります★

『さがす』

長倉洋海/著 (アリス館) K748

ぼくは、何をするために生まれてきたのかな。答えを探しながらカメラを手に旅をした作者が、見つけたものはなんだったのでしょうか。世界中の人たちや風景の写真といっしょに、「自分の場所」や「生きる意味」について考えます。



『インフルエンサーのママを告発します』

ジェ・ソンウン/作 チャ・サンミ/絵

渡辺奈緒子/訳 (晶文社) K929/ㄲ

ダルムのママは、SNSでたくさんのフォロワーがいる「インフルエンサー」。ママはSNSばかりでダルムの気持ちなんて見てないみたい。でも、いくら親でも、同意なしに写真をのせるのはまちがってるよね？



